

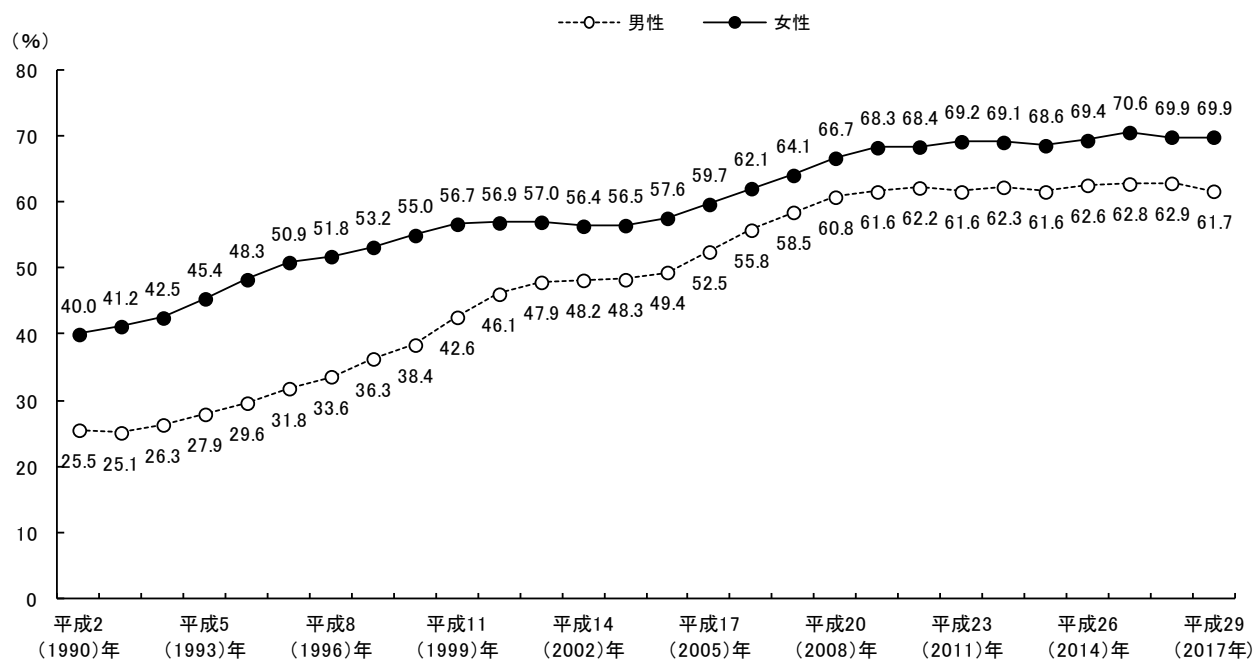
I 働く場における女性の活躍

I-4 若者のキャリア教育の推進

1. 大学進学率の推移

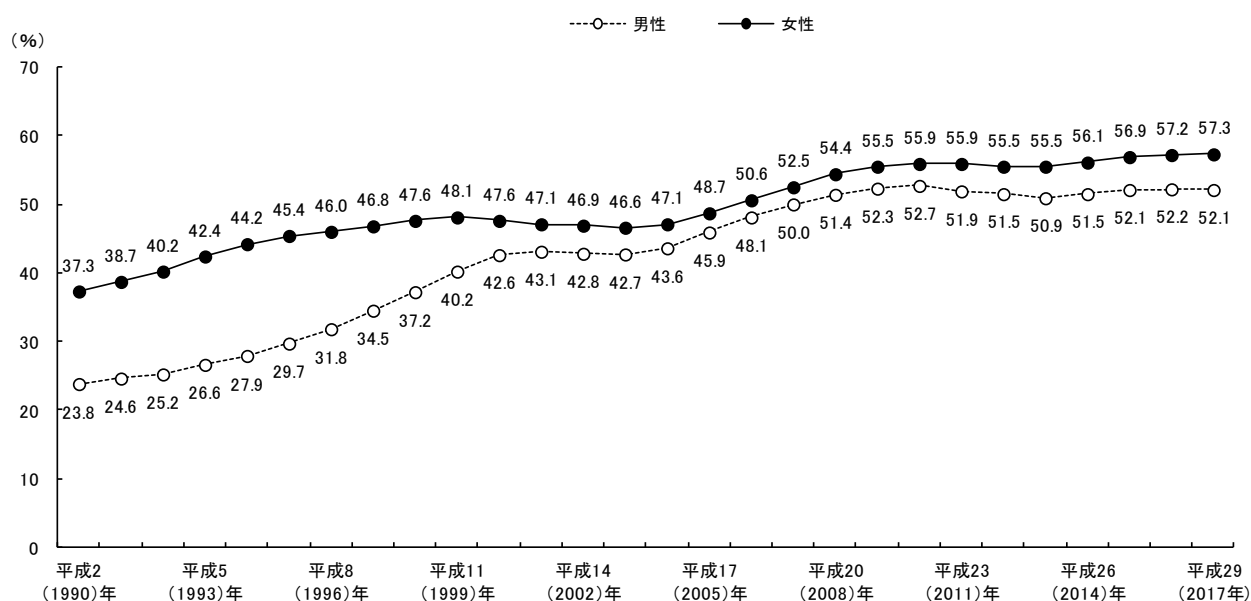
大学・短期大学への進学率は一貫して上昇しており、都・全国ともに女性が男性を上回っている。平成 29（2017）年の都の女性の大学・短期大学への進学率は 69.9%で、全国を 12.6 ポイント上回っている。男性では 61.7%であり、全国を 9.6 ポイント上回っている。

図表 I-4-1 大学（学部）・短期大学（本科）への進学率（過年度高卒者を含む）の推移（都・全国）
＜都＞



資料：東京都「平成 29 年度学校基本調査」

＜全国＞

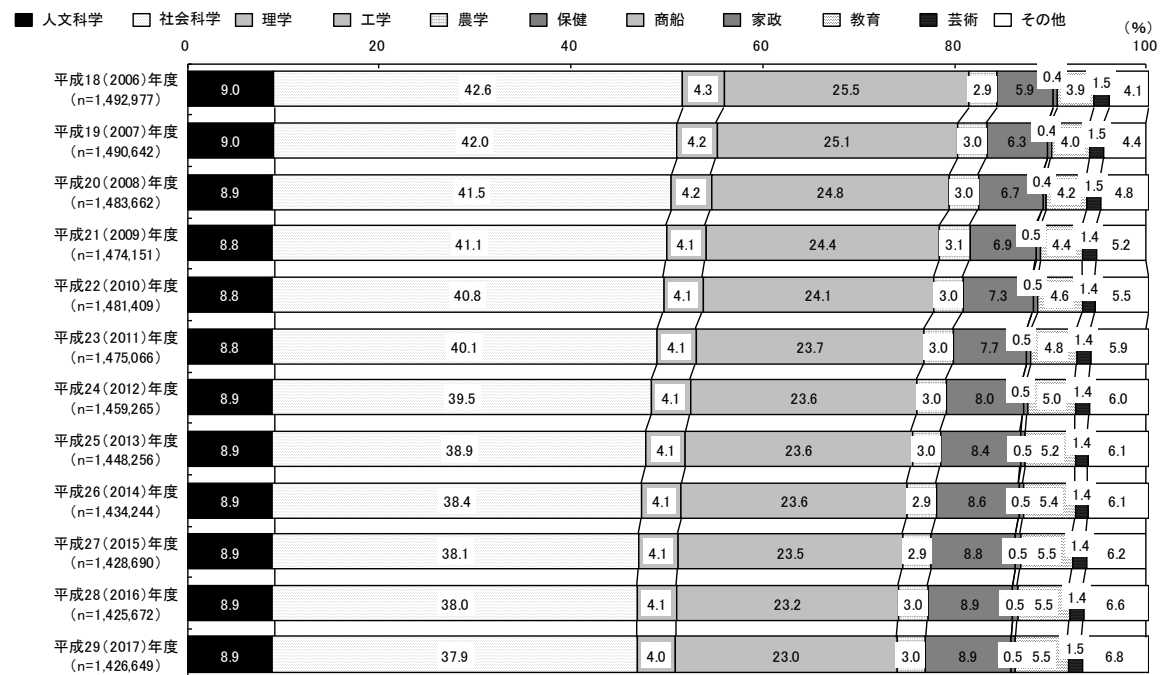


資料：文部科学省「平成 29 年度学校基本調査」

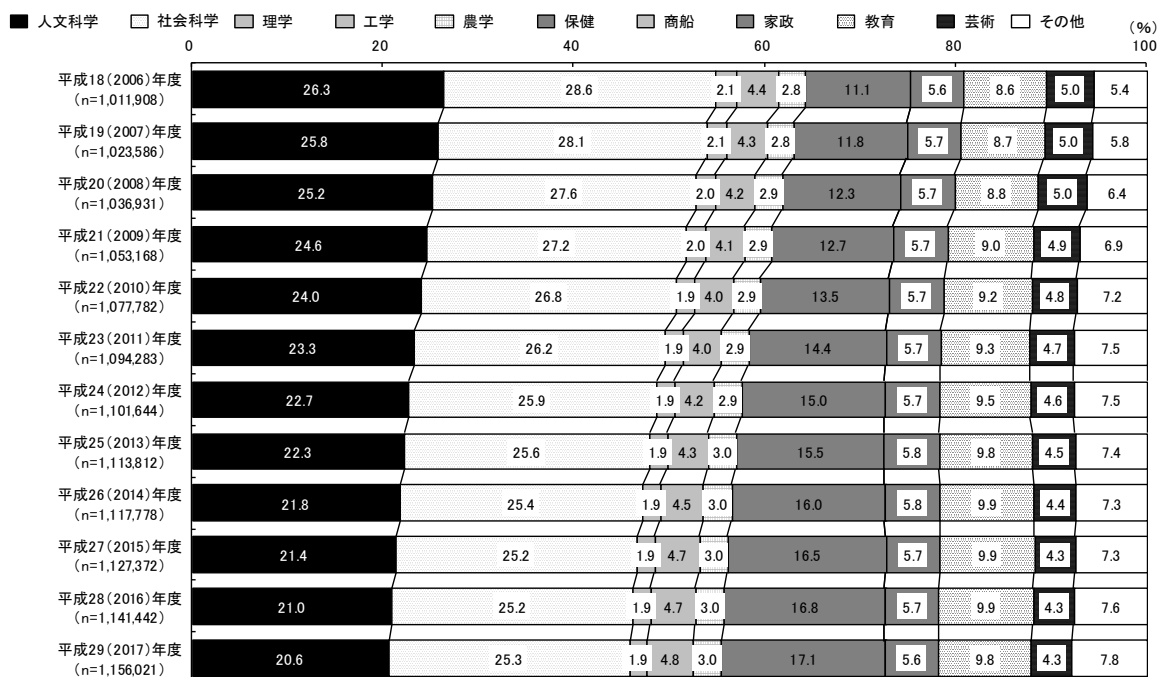
2. 大学生の学部別構成

大学生の学部別構成比の推移をみると、男子学生では社会科学 37.9%、工学 23.0%、人文科学と保健が 8.9%である。女子学生では社会科学 25.3%、人文科学 20.6%、保健 17.1%となっている。平成 18（2006）年以降、男子学生、女子学生とも保健・教育が増加傾向にある。

図表 I - 4 - 2 大学生の学部別構成比の推移（全国）
＜男子学生＞



＜女子学生＞



注：各年度 5 月 1 日現在

資料：文部科学省「平成 29 年度学校基本調査」

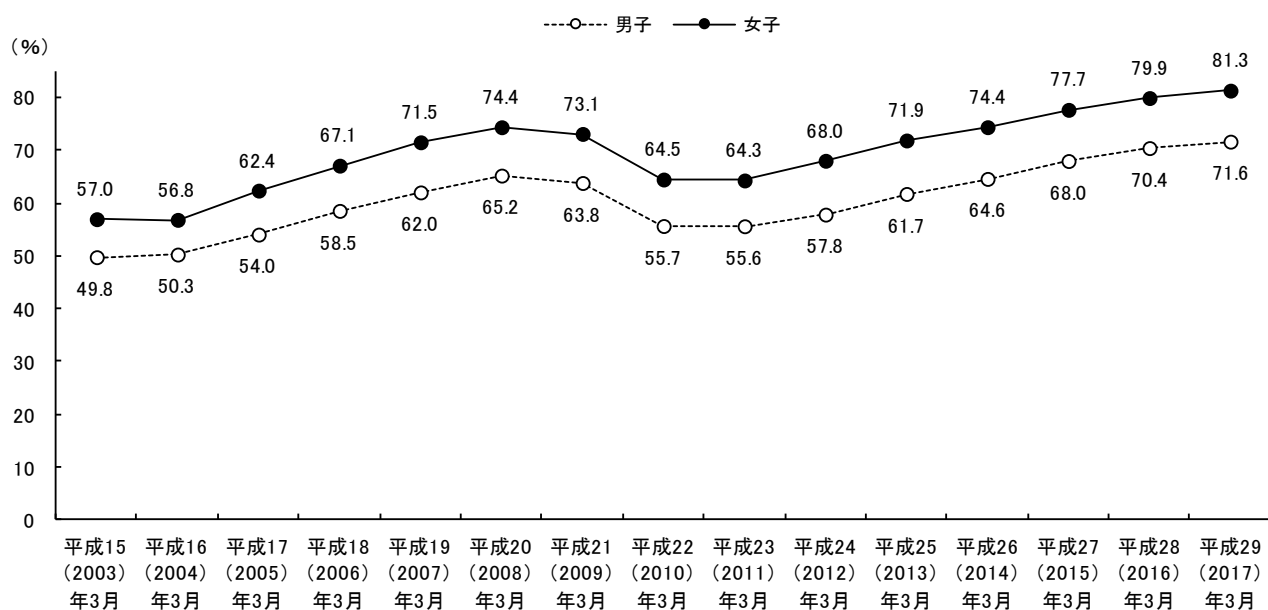
I 働く場における女性の活躍

3. 大学生の就職率

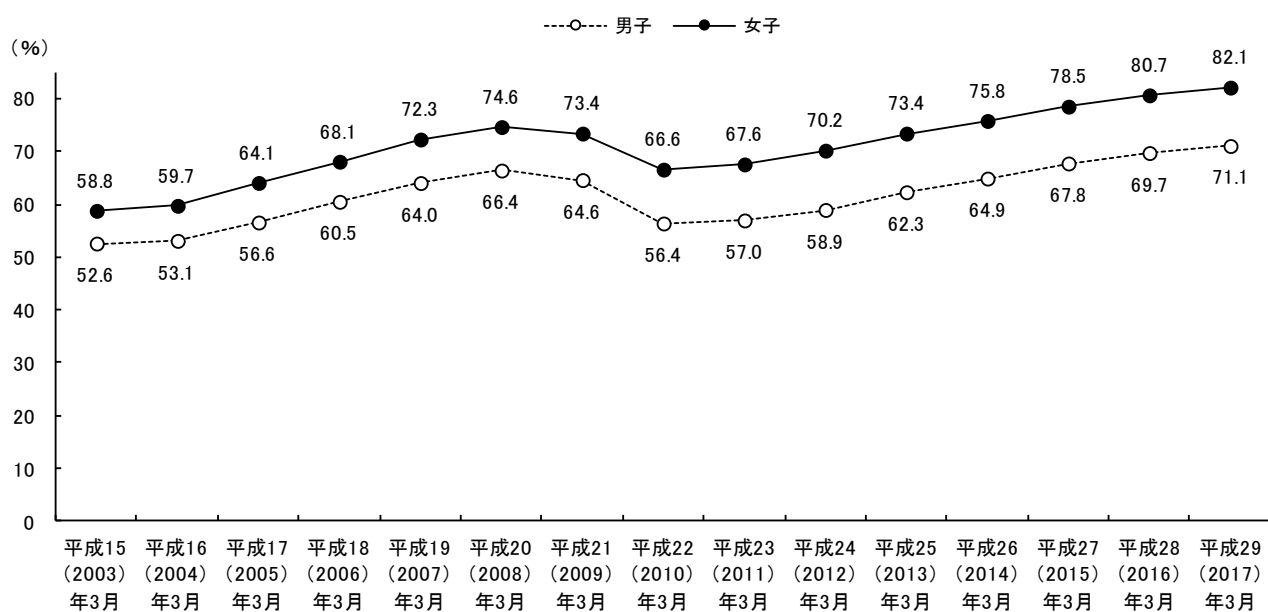
平成 29（2017）年 3 月に大学を卒業した学生のうち就職した者の割合は、都で男子 71.6%、女子 81.3%である。平成 15（2003）年以降、都・全国とも一貫して女子学生の就職率が男子を上回っている。

図表 I－4－3 大学卒業者に占める就職者の割合（都・全国）

<都>



<全国>



資料：文部科学省「平成 29 年度学校基本調査」